

第60回全日本総合ハンドボール選手権大会
 <戦評記録用紙>

*会場 いしかわ総合スポーツセンター Aコート・Bコート

*スコアー

オムロン	25	12	9	24	北國銀行
		7	10		
第1延長	3	—	3		
第2延長	3	—	2		

*見出し 地元の大声援を背に受けた北國銀行にオムロンが死闘の末、競り勝つ。

地元の大声援を受ける北國銀行とオムロンの決勝戦はオムロンのスローオフ。いきなり藤井のカットインでオムロンが先制。北國も負けじと上町のロングシュートで取り返す。その後北國は武井、上町、若松の速攻で4対2とリードする。ここからオムロンは北國のシュートがバーに跳ね返されたのをうまく速攻につなげ2点連取。続いて城内のサイド、洪のロング、東濱のカットインと3連取し7対3とする。北國はたまらずタイムアウトを請求。落ち着きを取り戻した北國は上町、仲宗根、7MTで3連取し7対7のイーブンに持ち直した。両チームともディフェンスが安定しているが身長差は徐々に北國にプレッシャーとなり、ポストにディフェンスが集まったところを狙われ失点。残り10分でオムロン5点、北國2点。前半は12対9とオムロンが3点リードで折り返す。

後半、元気を取り戻した北國は上町のカットインを中心に8分35秒ついに14対14で追いつく。しかもオムロン、攻守の要・坂元の退場もあり9分、宮前のサイドシュートで勝ち越しの1点をもぎ取る。すぐにオムロン佐久川がサイドを決め、一進一退の攻防戦へ。オムロンGK勝田、北國GK田代の好キープが続き、両チームとも得点ペースがダウン。19分に疲れの見える洪が決め17対16でオムロンリード。ここから再び得点争いに突入。両チームとも気合十分でチャージが目立つ。21分オムロン藤井の鋭いミドルで18対18。24分には藤井がサイドでループを決め19対18とついにオムロンが勝ち越し。最後の力を振り絞る北國はディフェンスに集中し、速攻を狙いたいところ。26分43秒、北國。28分37秒オムロンとタイムアウトを取るが点数は動かずこのままオムロンの勝利かに見えたが29分36秒北國上町が強引にも見える流れながらのロングを遠めに決め19対19の同点に。会場は大声援で盛り上がった。しかし、終了直前、ディフェンスで上町が退場。暗雲が立ち込めたまま延長戦へ。

延長前半はオムロンが洪のカットイン、城内の速攻で2連取。ここで退場のとけた上町がいきなりステップシュートで決め、続いて野路里子もサイドを決め21対21。終了間際にオムロン佐久川が決め延長後半へ。両チームGKの好キープで得点ができない。3分58秒北國横嶋が7MTをゲット。確実に上町が決め、22対22で第2延長へ。

第2延長前半、狙いすましていた上町がボールカットから速攻で23点目。4分35秒にはオムロン藤井が7MTを決め、同点。後半はオムロンが速攻、7MTで2点リード。3分45秒上町のカットインが7MTとなり上町が確実に決め、1点差。オムロン佐久川の退場もあり、北國は追いつくチャンス。しかし、オムロンの必死の守りに突破できず25対24でタイムアップ。最後まで集中を切らさない両チームは4800人のファンに大変すばらしい贈り物をしてくれた。